

なぜ、生きる

創立70周年記念公演第三弾

|原作| 手塚治虫

|脚色・演出| 中村孝男

|人形美術| 小川ちひろ・本川東洋子

|舞台美術| 伊東亮

2019.3.27(水) - 31(日)

川崎市アートセンター アルテリオ小劇場

人形劇団 **ひとみ座**

# 33名の人形遣いが紡ぐ 手塚治虫の壮大な世界

ひとみ座が総力を挙げて挑む 70周年記念公演第三弾

原作／手塚治虫

脚色・演出／中村孝男

出演

浅利有紀	田中弘映
安藤麻衣	友松正人
伊東亮	日比英理子
榎本トオル	前島千尋
女部田麻緒	増子仁美
勝又茂紀	松島麗
亀野直美	松本幸子
来住野正雄	松本美里
小林加弥子	三坂龍輝
齋藤俊輔	森下勝史
篠崎亜紀	やなせけいこ
末永快	山下潤子
鈴木文	山本コーゾー
鈴木香澄	善岡修
鈴木裕子	蓬田雅代
高橋奈巳	龍蛇俊明
田川陽香	(五十音順)



時は戦国 世は乱れ 人心惑う  
弱き心 強き心を欲し  
欲心 心に闇を作り  
闇より魔物生まれる

人形美術／小川ちひろ・本川東洋子  
舞台美術／伊東亮 作曲／やなせけいこ

音響プラン／岡本三郎 照明プラン／石川哲次 衣装／松本久美子  
美術進行／小倉悦子 舞台監督／森下勝史 演出協力／友松正人  
演出助手／西田由美子 宣伝美術／石井セリ  
制作／石川哲次・石井セリ

醍醐景光は48体の魔神像に、これから生まれる我が子の身体48か所と引き替えに、天下取りを申し出る。まもなく生まれた赤ん坊は、身体のほとんどが欠けていた。百鬼丸と名付けられた赤ん坊は青年となり、妖魔に奪われた身体を取り戻す旅に出る。旅に出た百鬼丸は、大人達に川に突き落とされそうになっている少年「どろろ」と出会うー

## 2019.3.27(水) - 31(日) 川崎市アートセンター アルテリオ小劇場



チケット料金 全席指定  
前売 5,000円 当日 5,500円  
学生 3,500円  
団体 (10名以上) 4,000円  
ひとみ座倶楽部会員 4,000円  
※未就学児入場不可

チケット発売日 2019年1月21日(月)



お申し込み

- 人形劇団ひとみ座 TEL.044-777-2225 (10~18時 日休) FAX.044-766-0249  
E-mail puppet@hitomiza.jp http://hitomiza.com/
- 川崎市アートセンター 窓口販売 (9時~19時30分 原則毎月第2月曜除く)
- Confetti カンフェティ (Web予約、セブンイレブン発券) http://confetti-web.com/

◇アルテリッカしんゆり2019関連作品◇

- 主催 人形劇団ひとみ座
- 提携 川崎市アートセンター 企画協力 手塚プロダクション
- 後援 神奈川県教育委員会・川崎市・川崎市教育委員会

助成 文化庁文化芸術振興費補助金 (舞台芸術創造活動活性化事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

助成 文化庁

助成 beyond 2020



ひとみ座劇人形展同時開催

2019年3月27日(水)~31日(日) 川崎市アートセンター・工房  
各日開演2時間前より終演後1時間まで 入場無料



HAPPY PUPPET LIFE

